

令和 7 年 8 月 25 日

主催 一般社団法人 日本応用地質学会 中部支部
後援(予定) 公益社団法人 地盤工学会 中部支部
後援(予定) 一般社団法人 中部地質調査業協会
後援 一般社団法人 日本地質学会 中部支部

地質・土木技術者を対象とした令和 7 年応用地質学講座
「デジタル地形データの応用地質学的活用-フリーGIS ソフト・QGIS を利用して」
のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は一般社団法人日本応用地質学会中部支部の活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当学会中部支部では、応用地質学の普及活動を日ごろ実施しているところです。その一環として、地質・土木技術者を対象とした令和 7 年応用地質学講座「デジタル地形データの応用地質学的活用-フリーGIS ソフト・QGIS を利用して」を企画しました。応用地質技術者が業務を遂行するうえで地形データは非常に重要な役割を果たします。本講座では、デジタル地図（GIS）や地形データ（三次元点群データ）について、QGIS を用いた応用地質学的な解析方法や活用事例の紹介を行います。ご多忙の時期かと存じますが、皆様ふるってご参加いただけるようご案内申し上げます。

敬具

記

講座名称：デジタル地形データの応用地質学的活用-フリーGIS ソフト・QGIS を利用して

対 象：主に GIS 初心者

開 催 日：9 月 26 日（金）13 時 00 分～17 時 30 分

場 所：名城大学天白キャンパス理工学部研究実験棟Ⅱ261(web 併用)

講 師：小野山 裕治（国際航業）、高見 幸恵（川崎地質）

永田 秀尚（風水土）、藤井幸泰（名城大学）、篠田繁幸（国際航業）、加藤靖郎（川崎地質）
日野康久（KANSO テクノス）、葛木建大（ナチュラルコンサルタント）、松本翔（国際航業）

準 備 品：参加者には事前に資料を配信しますので、各自ご用意ください。

受 講 料：会員（日本応用地質学会員、地盤工学会員、中部地質調査業協会会員、日本地質学会会員の方）：
2,000 円、非会員：3,000 円、学生：無料

受講料のお振込み先につきましては、受付確認時にご案内いたします。

募集人員：会場参加 40 名。Web 参加 100 名。

申し込み先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。受付確認は、事務局からの連絡(メール連絡)をもって替えさせていただきます。

申込方法：以下の Web フォームよりお申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/4BJqGSHmDbVKqsMY9>

申込・振込締切日：9 月 12 日（金）

問い合わせ先：大日本ダイヤコンサルタント（株）中部支社 金山南オフィス
日本応用地質学会 中部支部事務局 石井（TEL：052-681-6713）

C P D H：3.5 単位 受講証明書を発行いたします。参加申込書に必要なの有無を記載ください。

プログラム（予定）

- 13:00-13:05 開会の挨拶（中部支部長：大谷具幸氏）
13:05-13:20 webGIS 体験（地理院地図サイトの活用）（講師：篠田繁幸氏）
13:20-13:50 GIS 基礎理論（GIS とは、GIS の利点）（講師：藤井幸泰氏，松本翔氏）
13:50-14:00 オープンデータの活用と留意点（講師：高見幸恵氏）
14:00-14:30 地質分野での GIS 活用（地形・地質情報，活用事例）（講師：日野康久氏，加藤靖郎氏）
14:30-14:45 休憩
14:45-16:00 QGIS の紹介（基本機能，業務での活用事例）（講師：高見幸恵氏，葛木建大氏）
16:00-17:25 地形判読事例の紹介（地形判読の基礎，地形判読の事例）（講師：小野山裕治氏，永田秀尚氏）
17:25-17:30 閉会の挨拶（中部副支部長：篠田繁幸氏）

会場案内

場所：名城大学天白キャンパス理工学部研究実験棟Ⅱ261(多目的室)

住所：名古屋市天白区塩釜ロー丁目 501 番地

公共交通機関でのアクセス：名古屋市営地下鉄鶴舞線「塩釜口」駅下車、1 番出口（右）徒歩約 4 分

（車でご来場の方は、近隣のコインパーキングをご利用ください）



注意・学内は禁煙です。昼食は学内の食堂・レストラン・売店をご利用できます。